

お知らせ

9月21日は世界アルツハイマーデー 9月は世界アルツハイマー月間です



問い合わせ 長寿いきがい課高齢者支援担当(1階⑤番窓口)

世界アルツハイマーデーとは

「国際アルツハイマー病協会」が、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓発を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、全国各地で啓発活動が行われています。認知症は、原因となる病気により、さまざまな症状がでてきます。アルツハイマー病は、認知症を引き起こす病気のひとつです。

日高市認知症関連事業

市では、認知症になっても安心して暮らし続けることを目指し、以下の取り組みを行っています。

◆認知症ガイドブック(認知症ケアパス)

「いつ・どこで・どのような医療・介護サービスや福祉サービスを受けられるか」等の情報が書かれています。公共施設や医療機関などで配布しています。



◆認知症カフェの設置

認知症の人やその家族など、どなたでも気軽に立ち寄ることができるサロンです。

◆認知症地域支援推進員の配置(地域包括支援センターに配置)

認知症の啓発や、認知症の人やその家族を地域で支える仕組みづくり、医療・介護サービスなどにつなぐ連絡調整など、さまざまな役割を担っています。

◆認知症初期集中支援事業

認知症初期集中支援チームのチーム員(医療・福祉の専門職)が、認知症が疑われる人や認知症の症状でお困りの人の自宅を訪問して相談に応じ、病院受診や介護保険等のサービス利用、家族への支援等を行います。

◆認知症サポーター養成講座の開催

認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族の「応援者」となるサポーターを養成しています。

◆認知症サポーターステップアップ講座の開催

認知症サポーターのステップアップを目的とした講座を実施しています。

◆認知症関連本の展示・貸し出し

期間 9月29日(日)まで

場所 市立図書館

◆認知症に関する情報の展示

期間 9月11日(水)まで

場所 文化体育館「ひだかアリーナ」

※9月12日(木)から21日(土)までは高萩公民館で展示します。

認知症に関する漫画を配布しています

県が作成した認知症に関する漫画を配布しています。小学生を対象としたもの、認知症になった本人の目線から描いたもの、認知症の人への望ましい対応方法を描いたものの3種を、市役所、各地域包括支援センターで配布しています。



※認知症以外のテーマもあります(全11巻・各11ページ)。

ご相談は地域包括支援センターへ

地域包括支援センターは、認知症の人やその家族がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から、専門職が総合的に支援する総合相談窓口です。健康づくり(介護予防)、虐待防止、成年後見制度に関する相談もお受けします。

○高麗地域包括支援センター ☎042-982-0111

○高麗川地域包括支援センター ☎042-984-1362

○高萩地域包括支援センター ☎042-984-3001

認知症に関する講演会「薬剤師と看護師から学ぶ認知症とお薬のおはなし」

認知症になった時、いつ受診をしたらいいのか。どんな薬を使うのか不安に思うことはありませんか。ご自身だけでなく、身近な人に気になる症状が出てきたときに、安心して病院に受診ができるように、この機会に学んでみませんか。

日時 10月25日(金) 午後1時30分～4時

場所 総合福祉センター「高麗の郷」

対象 市内在住、在勤の人

人数 150人(申し込み不要)

講師 薬剤師・看護師

費用 無料

令和6年度埼玉県市民後見人養成研修

後見業務等の担い手としての市民後見人養成研修を実施します。詳しくは、市および県ホームページをご覧ください。



期間・内容

○12月～令和7年2月・動画配信サービスを利用した動画視聴および課題提出

○令和7年3月・対面研修(さいたま市内予定)

対象 市内在住で市民後見人として活動する意思があり、インターネットに接続できる環境のある人

費用 無料(テキスト代、交通費等は自己負担有り)

申し込み 10月1日(火)から31日(木)までに、申込書を記入し担当へ